

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第6部門第3区分
【発行日】平成28年1月14日(2016.1.14)

【公開番号】特開2015-172947(P2015-172947A)
【公開日】平成27年10月1日(2015.10.1)
【年通号数】公開・登録公報2015-061
【出願番号】特願2015-90817(P2015-90817)
【国際特許分類】

G 0 6 Q 50/22 (2012.01)

【F I】

G 0 6 Q 50/22 1 3 0

【手続補正書】

【提出日】平成27年11月18日(2015.11.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

受診者が受診を予定している健診項目を入力する受診予定入力手段と、
受診者が受診を予定している健診項目を削除するための基準値と、当該基準値を満たした場合に受診予定から削除される健診項目とが対応付けられた変更条件を入力する変更条件入力手段と、
前記受診予定入力手段により入力した受診予定において受診予定ありとして設定された健診項目であって、前記変更条件入力手段により入力した変更条件において、基準値を満たす場合に受診予定から削除される健診項目について、受診予定を未確定に変更する受診予定変更手段と、
前記受診予定変更手段により変更された受診予定を、携帯記録媒体に記録する記録手段と、
を備えることを特徴とする健診情報処理装置。

【請求項2】

健診結果を入力する健診結果入力手段をさらに備え、
前記受診予定変更手段は、さらに、前記健診結果入力手段により入力された健診結果が前記変更条件の基準値を満たす場合、当該基準値に対応付けられた健診項目を受診予定なしに、当該健診結果が当該基準値を満たさない場合、当該基準値に対応付けられた健診項目を受診予定ありに変更することを特徴とする請求項1に記載の健診情報処理装置。

【請求項3】

前記受診予定入力手段により入力した受診予定において、受診予定ありとして設定された健診項目と、受診予定なしとして設定された健診項目と、受診予定が未確定の健診項目と、をそれぞれ識別可能に表示する表示制御手段をさらに備えることを特徴とする請求項1または2に記載の健診情報処理装置。

【請求項4】

前記表示制御手段は、前記受診予定変更手段により受診予定が変更された健診項目を、他の健診項目と識別可能に表示することを特徴とする請求項3に記載の健診情報処理装置。

【請求項5】

健診情報処理装置の受診予定入力手段が、受診者が受診を予定している健診項目を入力

する受診予定入力工程と、

前記健診情報処理装置の変更条件入力手段が、受診者が受診を予定している健診項目を削除するための基準値と、当該基準値を満たした場合に受診予定から削除される健診項目とが対応付けられた変更条件を入力する変更条件入力工程と、

前記健診情報処理装置の受診予定変更手段が、前記受診予定入力工程により入力した受診予定において受診予定ありとして設定された健診項目であって、前記変更条件入力工程により入力した変更条件において、基準値を満たす場合に受診予定から削除される健診項目について、受診予定を未確定に変更する受診予定変更工程と、

前記健診情報処理装置の記録手段が、前記受診予定変更工程により変更された受診予定を、携帯記録媒体に記録する記録工程と、

を備えることを特徴とする健診情報処理方法。

【請求項 6】

健診情報処理装置において実行可能なプログラムであって、

前記健診情報処理装置を、

受診者が受診を予定している健診項目を入力する受診予定入力手段と、

受診者が受診を予定している健診項目を削除するための基準値と、当該基準値を満たした場合に受診予定から削除される健診項目とが対応付けられた変更条件を入力する変更条件入力手段と、

前記受診予定入力手段により入力した受診予定において受診予定ありとして設定された健診項目であって、前記変更条件入力手段により入力した変更条件において、基準値を満たす場合に受診予定から削除される健診項目について、受診予定を未確定に変更する受診予定変更手段と、

前記受診予定変更手段により変更された受診予定を、携帯記録媒体に記録する記録手段として機能させることを特徴とするプログラム。